

国理研、極秘裏に「意識保存装置」完成!



意識保存装置の最終確認の様子。

人類の歴史に、新たな時代の幕開けを告げる大ニュースが飛び込んできた。本日未明、国立精神物理学研究所は、1960年にノーベル物理学賞を受賞した理論物理学者・松本貴弘博士(70歳)の画期的な理論に基づき研究開発を進めてきた「意識保存装置」が、ついに完成したと発表した。この発表は、世界中に衝撃を与え、生命のあり方、ひいては人類の未来そのものに、根源的な問いを投げかけることになるだろう。

全ての始まりは、松本貴弘博士が、学術誌「素粒子と場」に論文「情報的時空構造と主観場の生成」を発表した1950年に遡る。博士は、量子力学と一般相対性理論の枠を超え、「意識」が単なる脳の機能に留まらない、時空と情報に深く結びついた物理的な現象であることを理論的に証明。さらに、個々の意識が形成する「主観場」という概念を提唱し、それが特定の条件下で物理的に抽出・記録可能であるという画期的な仮説を提示したのだ。この理論は、永らく哲学的領域とされてきた「意識」に、初めて科学のメスを入れたものとして、後に「意識の物理法則」と称されることになる。

松本理論は当初、あまりにもSF的であると懐疑的な見方もあったが、その後の多角的な検証と実験により、その妥当性が次々と裏付けられていった。特に、脳波パターンと量子もつれの関連性を示す実験結果は、世界中の科学者を驚嘆させた。そして、この「意識の物理法則」に基づき、人間の意識をデジタル情報として抽出し、保存する装置の開発が、国家プロジェクトとして極秘裏に進められてきたのである。

そして15日、その長年の研究が実を結んだ。国立精神物理学研究所所長は記者会見で、最初の被験者である末期がん患者の意識が、装置内で数時間にわたり安定して保存され、その後、意識消失前

の被験者の発言内容と完全に一致する情報を読み取れたことを明らかにした。これは、「意識の永続的な保存」、さらには「疑似的な不死」への道を開く可能性を示唆しており、人類がこれまで抱えてきた根源的な夢に、初めて科学的な光を当てた瞬間と言える。

この発表を受け、世間では早くも「意識保存ブーム」の兆しが見え始めている。実用化されていないにもかかわらず、意識保存の予約を申し込む者が殺到し、関連企業の株価は軒並み急騰。近い将来、故人の意識データを組み込んだ家族型ロボットなど、意識の保存技術を活かした電化製品の開発競争が加速すると予測されている。既に大手電機メーカーは、数年以内の市場投入を目指し、巨額の投資に踏み切ったとの情報もある。

ただ、意識保存装置の完成は、人類に無限の可能性を示すと同時に、これまでに経験したことのない倫理的、社会的、そして哲学的な大問題をはらんでいる。この技術が人類に真の幸福をもたらすのか、それとも新たな災厄の扉を開くのか、世界中の人々が固唾を飲んでその動向を見守っている。



1951年(昭和26年)設立当時の写真。

国立精神物理学研究所
(National Institute of Psychophysics, NIPP)

概要: 松本貴弘博士の画期的な「情報的時空構造と主観場の生成」論文発表(1950年)を受け、その理論の実証と応用研究を国家主導で推進するために設立された日本初の国立研究機関。物理学、脳科学、情報科学、心理学、そして哲学など、多岐にわたる分野の第一人者が集結し、特に「意識の物理法則」に基づいた技術開発を主要なミッションとしている。

その研究内容は極めて秘され、予算規模も莫大であったため、一般にはほとんど知られていなかったが、今回の「意識保存装置」完成の発表で、その名が世界に知られることとなった。

松本理論が現実化、不死の夢へ第一歩

並行日本新聞

1967年(昭和42年)
5月15日(月)

発行所
弁天舎
CENTEN PUBLISHING

info@parallel-nippon.jp

号外

並行日本新聞・号外は左記サイトでもご覧いただけます。
www.parallel-nippon.jp

8月27日(水)より開催の弁天舎特別企画・シモヒロヤス個展『パラレルニッポン』にて全ての号外新聞を展示予定です。

Benten Records Best Hits Collection 1960-2025



- 01:流れ星に願いをかけるたった一つの方法
- 02:流れ星に願いをかけるたった一つの方法
- 03:いざ、日本国土防衛軍
- 04:ニューマン
- 05:戦艦国家YAMATO
- 06:手を取り合って
- 07:百年姫
- 08:今、ここに。
- 09:スーパーヘリコプター
- 10:青春
- 11:君は何色
- 12:ぼくら
- 13:Flo
- 14:サイコロ
- 15:マジックハープ
- 16:桜の花びらになって
- 17:あいゆえの
- 18:君の名にかけて
- 19:ソラの声
- 20:光跡ぐ者
- 21:ユリカ
- 22:太陽と月
- 23:おすれなうた
- 24:存在

「PARALLEL NIPPON」のために制作した音楽作品!!

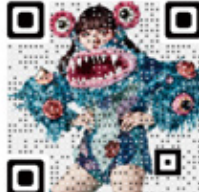
Benten Record Best Hit collection 1960-2025

Streaming on YouTube

この作品は「聴く年表」として機能することを意図しています。掃除をしながら、ドライブのお供に、お店のBGMとして、お気軽にお聞きます。

YouTubeにて大好評配信中!!

Benten Record Best Hit collection 1960-2025はシモヒロヤス個展2025「PARALLEL NIPPON」にて全ての楽曲をフルで視聴できます。



こちらの二次元コードからお聞きます。

